

ボスニア・ヘルツェゴビナ(BH)情勢月報(2022年7月分)

2022年8月

在ボスニア・ヘルツェゴビナ日本国大使館

目次(以下は主なトピックを抜粋)

1. 国内情勢

(1) 国家レベル

- [BH憲法裁判所によるRS薬事法の一時効力停止\(6日\)](#)
- [物価高騰に対する全国的な抗議集会\(6日\)](#)
- [スレブレニツァの虐殺27周年追悼記念行事の開催\(11日\)](#)
- [シュミット上級代表の選挙法改正案に対する抗議集会\(25日～27日\)](#)
- [選挙法改正に係るボン・パワーの行使\(27日\)](#)

(2) エンティティ、特別区

ア. ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)

- [サラエボ～プロチェ間列車の運行開始\(1日\)](#)
- [連邦内における小規模水力発電所の建設禁止\(7日\)](#)

イ. スルプスカ共和国(RS)

- [ツビヤノビッチRS大統領の訪米\(19日～22日\)](#)

2. 外政

(1) 多国間、国際・地域機構(EU加盟プロセスを含む)

- [三民族代表のブリュッセル訪問\(6日\)](#)

(2) 二国間関係

- [サンチェス・スペイン首相のBH訪問\(30日\)](#)

(3) 日・BH関係

- [在外公館長表彰の実施\(6月30日\)](#)

3. 経済

(1) 経済指標

(2) 経済政策・公共事業

(3) 経済協力(新型コロナウイルス対策支援を含む)

(注:この月報は、当地紙報道などの公開情報を取りまとめたものです。)

1. 国内情勢

(1) 国家レベル

●BH憲法裁判所によるRS薬事法の一時効力停止(6日)

BH憲法裁判所は、6月28日に発効したRS薬事法について、同法の違憲性判断に係る最終決定が行われるまで一時的に効力を停止する旨決定した。本件は、ジャフェロビッチBH大統領評議会議長がRS薬事法の憲法裁判所の判断による撤回を求めていたもの。

●物価高騰に対する全国的な抗議集会(6日)

BH全土において、食糧及び燃料の価格高騰に対する大規模な抗議集会が行われた。本集会はFacebookを通じた参加の呼びかけがあり、燃料税の廃止、生活必需食料品へのゼロ税率導入、給与引き上げ等を求めて市民が集まった。サラエボでは2000人以上の参加があったほか、トウズラで1000人超、モスタルで数百人の市民が参加した。

●スレブレニツァの虐殺27周年記念追悼行事(11日)

スレブレニツァ郊外のポトチャリ(RS)において、スレブレニツァの虐殺27周年を記念した追悼行事が催され、ジャフェロビッチBH大統領評議会議長、コムシッチ同クロアチア系メンバー、イゼトベゴビッチSDA党首、シュミット上級代表の他、各国よりアバゾビッチ・モンテネグロ首相、オロングレン蘭国防相、ボレルEU上級代表等が参列した。なお、アバゾビッチ首相が式典で行ったスピーチの一部内容(ジェノサイドはボシュニャク系ではなく、人間に対して行われたと述べた)に対し、スレブレニツァ「母の会」及びボシュニャク系政治家等から反発があり、同日、同首相は謝罪と訂正を行った。

●シュミット上級代表の選挙法改正案に対する抗議集会(25日～27日)

シュミット上級代表により、クロアチア系の要望する各カントンからのBH上院議員選出における民族ごとの格差是正及びBH連邦・副大統領選出プロセスの変更等を含む選挙法改正に係るボン・パワー行使が検討されているとの報道に対し、ボシュニャク系を中心に反発が巻き起こった。7月25日夜、野党SDPの呼びかけにより、与党SDA等も加わってサラエボのOHR前で抗議集会が行われ、報道によれば約7000名以上の市民が参加した。参加者の一部は夜を明かし、翌26日の午前中にも抗議を続けた。

●選挙法改正に係るボン・パワーの行使(27日)

シュミット上級代表はボン・パワーを行使し、BH選挙法のうち、選挙プロセスの透明性向上に係る技術的部分の改正を決定した。BH国内で大きな議論となっていた、BH連邦大統領・副大統領、及びBH上院議員の選出等に係る政治部分の改正は行われなかった。

また、シュミット上級代表は、8月末～9月初頭頃までに、BH政党間で選挙法改正に係る問題解決が行われない場合、さらなる追加措置を講じる可能性について示唆している。

(2) エンティティ、特別区

ア ポスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)

●サラエボ～プロチェ間列車の運行開始(1日)

7月1日より、サラエボ～プロチェ(クロアチア)間の列車が運行を開始した。9月11日までの季節便であり、毎週金・土・日のみ運行する。所要時間は約3時間20分、運賃は片道25KM、往復41.40KM。

●連邦内における小規模水力発電所の建設禁止(7日)

BH連邦議会上院は、BH連邦における小規模水力発電所(出力10MWまで)の新規建設を禁止する旨決定した。本決定は上院の決議をもって発効し、小規模水力発電所への建設許可の発行を停止する。

イ スルプスカ共和国

●ツビヤノビッチRS大統領の訪米(19日～22日)

ツビヤノビッチRS大統領は訪米し、エスコバル米国務次官補代理(西バルカン担当)、ジョンソン上院議員及びシャヒーン上院議員(ともに米国上院外交委員会メンバー)等と会談を行い、BH・西バルカン情勢等につき意見を交わした。諸会談において、ツビヤノビッチ大統領は、デイトン合意を尊重するというRSの姿勢を改めて強調するとともに、「オープン・バルカン」構想参加への積極的な意思を示した。

2. 外政

(1) 多国間、国際・地域機構(EU加盟プロセスを含む)

●三民族代表のブリュッセル訪問(6日)

ヴァールヘイ欧州委員(近隣政策・拡大担当)の呼びかけにより、チョービッチHDZ党首、ドディックBH大統領評議会セルビア系メンバー、イゼトベゴビッチSDA党首がブリュッセルを訪問した。三代表はヴァールヘイ委員と個別に会談したほか、ドディックメンバーはライチャークEU特使(ベオグラード・プリシュティナ対話、西バルカン担当)と会談した。

三代表は同じ場で会談することはなく、それぞれ個別に記者発表を行い、BHのEU加盟の重要性等につき発言した。

(2) 二国間関係

●サンチェス・スペイン首相のBH訪問(30日)

西バルカン諸国を歴訪中のサンチェス・スペイン首相は、BH訪問においてBH大統領評議会3メンバー、イゼトベゴビッチSDA党首、カリッチ・サラエボ市長、コルディッチ・モスタル市長等と会談した。サンチェス首相は、スペインはBHのEU加盟プロセスを支持する旨改めて述べ、BHのEU加盟候補国地位の獲得及び加盟実現は西バルカンの安全保障という観点からも非常に重要であると強調した。また、民族間の分断を緩和し、国家としての機能を取り戻すべきである旨指摘した。

(3) 日・BH関係

●在外公館長表彰の実施(6月30日)

伊藤駐BH日本国大使は、スザナ・ゴトバツ＝アドラギッチ氏に対し、在外公館長表彰を実施した。同表彰は、同氏の日BH間の友好関係への貢献に対する感謝の印として贈られたもの。



(写真: 伊藤大使とゴトバツ＝アドラギッチ氏)

●シュミット上級代表との意見交換(5日)

伊藤駐BH日本国大使は、シュミット上級代表とOHRの当国における活動について意見交換を行った。シュミット上級代表は、OHRの活動における日本の役割

の重要性を強調し、さらに協力を深めていきたい旨述べた。



(写真：伊藤大使とシュミット上級代表)

3. 経済

(1) 経済指標

●GDP成長率

2022年第1四半期(1月～3月)の国内GDP成長率5.5%となり、季節調整後の数値で同年第3四半期から1.5%増加した。

●産業生産指数

2022年6月の産業生産指数は、季節調整後の数値で前月比2.2%のマイナス、前年同期比では1.1%のプラス。

●貿易収支

2022年上半年(1月～6月)の輸出総額は90億8800万KMで前年同期比+39.9%。輸入総額は136億9900万KMで前年同期比+42.5%。輸出額から輸入額を引いた貿易収支は46億1100万KMの赤字。

●雇用／失業率

2022年5月の失業者登録者数は36万511人(うち女性20万8491人)で、前月比1.5%マイナス。前年同期比で9%マイナス。

●平均給与

2022年5月の平均給与(手取り)は1696KMで、2021年12月比で5.7%のプラス。

●消費者物価指数

2022年6月の消費者物価指数は前月比1.4%のプラス。

●観光客数

2022年6月にBHを訪れた観光客数は13万8,720人で、前月比0.6%のマイナス、前年同月比52.5%のプラス。

●6月のインフレ率15.8%(28日)

BHにおける6月の個人消費用品の平均価格は前月比で1.4%増加し、前年同月比で15.8%増加した。食料品価格は前年同月比24.1%の上昇となり、燃料価格の高騰により、輸送費は34.5%の上昇。

(2) 経済政策・公共事業

●グラディシュカ橋の完成(29日)

7月29日、BH・クロアチア国境のサバ川にかかるグラディシュカ橋の工事が終了した。将来的には、クロアチアで現在建設中の高速道路に接続し、クロアチア・ハンガリー国境までを結ぶ計画であり、クロアチア側の完成により開通予定。サバ川にかかる国境の橋建設に関してEUがファイナンスしたプロジェクトは、本件がスピライ橋に次ぐ二件目。

(3) 経済協力(新型コロナウイルス支援を含む)

●EUによるワクチン保管用冷凍庫の供与(19日)

EUの支援(35.5万ユーロ規模)により、BH各地の医療機関に対し、新型コロナ及びその他の疾患のワクチン保管用の冷凍庫253台が供与された。供与機材には、冷凍庫の予備部品、持ち運び用器具等も含まれる。

今般の供与機材は、EUの資金によるEU4

Healthプロジェクトを通じて調達が行われたもの。